

2014.7.22

名古屋市長 河村たかし様

水・森・いのちを守る
ラブリーアース J a p a n
事務局 古川善嗣
名古屋市南区豊 4-22-10
Tel1/Fax 052-821-6463

弥富相生山線に関する住民意向の調査についての検討委員会への提案書

1 調査の内容について

(1) 道路建設に替わる「代替案」を選択肢の一とすること。

【別提案「市道弥富相生山線事業への代替案の提案書」を参照】

(2) ①計画通り道路を建設、②計画変更し緑地公園として整備 の2項目からの選択設問とする。

(3) その理由は、道路建設支持が多数の場合はともかく、道路建設反対の意向が多数を占めた場合、上記②のように設定しておかないと、正しく市民の意思を行政施策に反映できないからである。

2 調査の対象、方法について

(1) 名古屋全市の市民から無差別抽出した対象者による投票。

(2) その理由は、都市計画道路及び都市計画公園緑地の公共性に基づく。

(3) 全市住民投票が最も望ましいが、法整備・財政負担・必要時間などを考慮し、統計学的に有効正当と認められる以上の方法で代行させるも、やむを得ない。

(4) ただし、この問題で少なからぬ影響を受けるとみられる地域住民、長年この課題に取り組んできた市民をはじめ、投票権行使を希望する全員を調査対象者に加える。

3 調査の進め方など

(1) 市民の意思を尊重するとする「住民意向調査」の主旨にふさわしく、市民からの意見聴取や市民への情報提供などにおいて市民本位の姿勢を堅持すること。

(2) 公正、公平、公開、迅速を追求すること。

(3) 検討委員会のこれまでの進め方については、相生山の道路に関心をもっている全ての市民が不満足でいる。会議の内容がなかなか明らかにされず、今後の進め方がいつまでたっても不透明なことなどである。これらの点について、速やかな改善を図りたい。

以上